

2019年12月24日(火)【外為Lab】松田哲

タイトル:【今日は、クリスマス・イブです】

今日(12月24日)は、クリスマス・イブです。

海外の外国為替市場の参加者は、そのほとんどが休暇を取っているのでしょう。

クリスマス・イブが休暇でない人でも、明日(12月25日)のクリスマス当日は、外国為替市場が休場となる国々がほとんどであり、世界の中で、東京市場だけがオープンしている状況です。

だから、今日明日(12月24日、25日)のマーケット(外国為替市場)は、事実上、開店休業状態になるのが普通です。

もちろん、何かしらの突発的なビッグ・ニュースが出れば、マーケット(外国為替市場)は、否応無く、動くのですが、そういった想定外の事件が起こるのか、否か、は、事前には、誰にも分かりません。

私は、キリスト教とは無縁ですが、今日明日は、心静かに過ごしたい、と考えています。

今週は、クリスマスの週なので、クリスマス以後(12月26日木曜、27日金曜)も、積極的な取引は行われないうだろう、と考えます。

今週が終われば、来週の月曜日は、12月30日の晦日(みそか)。

来週の火曜日は、大晦日(おおみそか)。

つまり、もう、年内は、ほとんど開店休業状態になるのだろう、と考えます。

ということは、今年はずでに終わっている、と言っても過言ではない、と考えます。

こういった時期は、ポジションを取らないか、縮小して、来年に備えて、充電するのが一番良い、と考えます。

年が明ければ、英国のブレグジットや、米中の貿易摩擦問題をテーマに、マーケット(外国為替市場)が動き出すのは明らかでしょう。

年明けに、しっかりと対応できるように、体力・気力を養っておくことが大切だ、と感じています。

メリークリスマス！

皆様、良いクリスマスをお迎えください！

+++++

(2019年12月24日東京時間15:00記述)